

令和8年度環境学習講座 発電カードゲーム＋施設探検でたちむにいの仕組みを学ぼう

日時 令和8年7月4日（土）午前9時30分～12時00分

講師（敬称略） 荏原環境プラント

1. 参加人数（講師・立川市環境政策課職員を除く）・・・10組 24名

2. アンケートについて

（1）回答数・・・19

（2）回答者の世代内訳（重複回答有）

年齢区分	10歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
人数	12	4	0	8	6	6	1	0

（3）講演会のことを知ったきっかけ（複数回答可）

きっかけ	広報	ホームページ	友人・知人	関係者	その他
人数	12	1	1	1	6

（4）設問の項目について

- ①講座の内容・・・良かった18名・普通0名・不満1名・無記入0名
- ②講師について・・・良かった18名・普通1名・不満0名・無記入0名
- ③時間の長さ・・・長い6名・ちょうど良い12名・短い1名・無記入0名

（5）感想、良かった点など

- ・すごく勉強になりました。
- ・非常に楽しめたし、役に立った。カードゲームを2回繰り返すことで成果の実感が持てたことも満足につながった。
- ・炉内を見ることができ、とてもよかった。
- ・カードゲームは子供にもわかりやすく、ごみに関する処理の流れが理解できました。
- ・普段入れない工場内に入ることができて楽しかった。家族がごみの分別に興味を持ってくれて良かったです。
- ・施設内部を詳しく見ることができて、良い体験となった。
- ・分別について、分かっているようで分かっていないこともあったので、改めて勉強になりました。
- ・同じ机に座っている人も教えてくれた人も、優しくてやりやすかった。

＜裏面に続く＞

- ・ゲームでごみの分別と処理の仕組みについて分かりやすく学ぶことができた。大人も子供も参加できる楽しい機会をありがとうございました。
- ・発電に関するゲームが面白かった（分別についてもっと考えるきっかけとなりました）子供も楽しんでいました。
- ・カードゲームが楽しかった。電気量などが見える化されており、子供も参加しやすい工夫がされていた。
- ・ごみ分別ワークでは知らないことがたくさんありました。清掃工場を見学したことで、不適物が及ぼす影響の大きさを理解できました。
- ・年齢を問わずゲームを通して楽しみながら分別の意識を向上できるのが良かった。日常生活の3Rを再認識することができました。場内の見学がとても参考になりました。ありがとうございました。

（6）今後聞いてみたいテーマなど

- ・多摩地域（立川市）のごみの有料負担がどのように生かされているのか経済ベースの実態が知りたくなった。
- ・発電した電力の仕組み。
- ・ごみの分別についてより細かく全ての項目・品目で検索できるような取組など。
- ・普段入れない場所や施設を見てみたいです。
- ・ごみを減らすためのリユース方法や活用方法等あれば知りたいです。
- ・分別に迷うもの子供のおもちゃのこと。リサイクル率 UP の方法など（事前に家庭でできること）知りたいです。
- ・環境に優しい発電についての勉強。
- ・重金属などの処理について（環境汚染防止に向けた取組）。
- ・世界のごみ処理事情。日本の優れているところ、更に工夫をしていこうと計画しているところ。
- ・SDGS に関して子供も大人も学べる体験型学習会。最終処分場へのプロセスなど更に知りたいです。